

都賀地域会議だより



議の重要な役割の一つで、各地域の意見を市の予算に反映させ、地域課題を効率的に解決したり活性化策を実施したりする仕組みです。各地域会議はそれぞれの地域課題や活性化策について意見を集約した後、事業所管課と協議をしながら事業計画書を作成しました。

市長は地域会議から提出された事業計画書を予算案に反映し、議会の議決を経て来年度、事業が実施されます。

都賀地域会議が提案した事業の概要是、下記のとおりです。各地域の提案は2ページに掲載します。

また、昨年度都賀地域会議が提案し、今年度実施された「つがの里活性化事業」と「都賀子育て支援事業」について、3・4ページで紹介します。

10月8日に栃木市西方総合文化体育館サブアリーナで開催された地域自治交流会において、地域予算事業計画書が各地域会議の会長から市長へ提出されました。

昨年度から始まった新たな地域自治制度により、市内8地域にそれぞれ地域会議が設置されています。地域予算提案制度は、地域会

地域予算事業計画書を提出しました

番号	事業名	○目的	●事業概要	担当課	概算事業費(千円)
1	つがの里活性化事業 【継続】	○公園内の環境を充実させ、年間を通じた誘客を図り更なる賑わいを創出する。 ●バス池の再生工事を実施し、バスの再生を図る。 ●つがの里の園内各所にガーデンベンチ・テーブル(パラソル付)を設置する。		建設水道部 公園緑地課	2,286
2	高齢者リフレッシュ事業	○高齢者の心身リフレッシュと生きがいづくり ●ハートホールで高齢者を対象に尺八・三味線などのコンサートを開催する。		保健福祉部 高齢福祉課	333
3	都賀子育て支援事業 【継続】	○長期休暇中の学童保育活動メニュー充実による児童の健全育成 ●学童保育で、長期休暇中にもの作り教室を実施する。		こども未来部 子育て支援課	161

地域自治交流会を開催

10月8日に西方総合文化体育館において地域自治交流会が開催され、各地域会議の会長から市長に地域予算事業計画書が提出されました。

各地域の提案内容は下記の表のとおりです。

計画書の提出後は研修会が行われました。講師に厚生労働省労働基準局の水畠順作氏をお招きし、「地域づくりと対話」について講演をいただきました。

地域づくりにおいて大切なことは、皆が当事者意識を持ち、自分たちの地域のことは自分たちが本気で考え動くこと、外の人に魅力

水畠氏による講演



を伝えるために地域への愛に確信を持つこと、力を合わせるために互いに信頼し合うことです。

そのために必要となるのが「対話」です。対話とは、お互いに理解し合い、同じ方向を向くために行うもので、議論や討論、ただの会話とは異なり、しつかりとしたルールの中でとことん本音を話し合うものです。

対話のルール（約束）は、お互いの立場や肩書、先輩後輩などの意識はいつたん横に置いておくこと、相手の言うことを否定しないで聞き、理解しようとすること、その場で話したことはお互いに他話すことなどです。

参加者は対話の重要性を実感するため、トークフォーカダンスを行いました。トークフォーカダンスとは、二重の輪に並べたイスに向かい合わせで座り、時間を区切ってトーク（対話）を行うものです。時間が来たら、外側の人があつ隣に流れ、フォークダンスのように対話の相手が変わっていきます。

今回は時間を1分ずつに区切り、好きな食べ物、自慢できること、後悔していること、生まれ変

わったらどんな人生を送りたいかなど、様々なテーマで対話を行いました。始まる前は1分間しゃべれるか不安そうだった参加者も、実際に体験してみると思いのほか楽しく、時間が短すぎて話し足りない様子でした。

その後は4～6人のグループで各地域の魅力や、地域をさらに魅力的にするために何をプラスしたら良いかについて話し合いました。先ほどまでのトークフォーカダンスで十分にウォーミングアップでのできた参加者の対話は大いに盛り上がり、大変有意義な交流会となりました。



トークフォーカダンスを楽しむ参加者

各地域会議の地域予算事業内容

地域会議名	事業内容
栃木中央	1 栃木中央地域花と緑のまちづくり事業
	2 栃木中央地域交通事故防止対策事業【継続】
	3 栃木城址の魅力再発見事業
	4 市の花「アジサイ」が咲き誇るまちなみ形成事業
	5 あいさつリーダー運動スタートアップ事業
栃木東部	1 下野国庁まつり舞台等整備事業
	2 下野国庁跡整備事業
栃木西部	1 栃木西部地域交通事故防止対策事業
	2 プロジェクター購入事業
	3 ふるさと看板設置事業
大平	1 大平地域交通事故防止対策事業【継続】
	2 郷土芸能等体験用和太鼓修繕事業
	3 かかしの里ローラースライダー修繕事業
	4 地域イベント用テント購入事業
藤岡	1 道の駅みかもギャラリースペース整備・地域住民総アーティスト事業
	2 わたらせふれあい農園整備・利用者支援事業
都賀	1 つがの里活性化事業【継続】
	2 高齢者リフレッシュ事業
	3 都賀子育て支援事業【継続】
西方	1 西方ふれあいパーク花の滝整備事業
岩舟	1 岩舟の郷土歴史伝承事業
	2 岩舟のふるさとPR事業

人形芝居「たつのこたろう」上演

平成28年度の都賀地域予算提案事業「都賀子育て支援事業（子育て支援課担当）」の取り組みの一つとして、7月3日、人形劇団くぐつによる人形芝居「たつのこたろう」がファミリーパークプラザで上映されました。

この日は真夏日の暑さでしたが、人形芝居を楽しみに、午前の部60名、午後の部68名の親子が集まりました。



美しい色使いの人形たちの情感たっぷりの芝居に、子どもはもちろん親も引き付けられ、夢中になつて見入っていました。

アンケートでも大変好評で、またぜひやってほしいという声がたくさん寄せられました。

12月23日（金・祝）には、あいあいプラザで人形芝居を行う予定です。見逃してしまった方は、この機会にぜひ、ご覧ください！

学童保育「もの作り教室」

8月5日と8日に学童保育において、もの作り教室が開催されました。こちらも「都賀子育て支援事業（子育て支援課担当）」の一つです。

合戦場小と家中小では日立柄木理科クラブの協力によるカタカタ人形くだりやホバークラフトづくり、赤津小では石本俊光さんのご協力により空気砲や紙玉でつぼう作り、フィルムケースを使ったロケット飛ばしなどを行いました。



子どもたちは、ボランティアの方々の支援を受けながら普段とは一味違うものづくりに目を輝かせて挑戦していました。



つがの里にリコリス (彼岸花の仲間)を 植えました



花壇約50mに植えました

平成28年度の都賀地域予算提案事業「つがの里活性化事業（公園緑地課担当）」の取り組みの一として、10月8日、つがの里ファミリーパークに赤と白のリコリス（彼岸花の仲間）の球根を植栽しました。小雨の降る中、地域会議委員、ボランティアの皆さん協力して、ファミリーパークのバーベキュー場向かいの花壇に630株の球根を植えました。

花の少ない時期のつがの里の新たな名物として、来年の秋には赤と白のリコリスの花が咲く予定です。

このほかにも、桜の咲く前の時期に花の咲く植物の植栽工事、バス再生プロジェクト工事、園内案内看板の更新、ファミリーパークプラザの遊具購入などの事業も年内に実施される予定です。

年間を通して賑わうつがの里を目指して、公園内の環境を充実させていきます。皆様もぜひ、つがの里に足をお運びください。



次の秋が楽しみです

地域の課題解決などの実践活動に自ら取り組むまちづくり実働組織の設立に向けて、都賀地域の進捗状況をお伝えします。

前号で、事前準備会が開催されたことをお知らせしました。その後、8月19日にまちづくり実働組織設立準備会が発足し、代表世話人に石本俊光さんが選出されました。準備会では、現在、実働組織の名称や規約、事業計画について検討しており、今年度中の実働組織設立を目指しています。

地域会議とまちづくり実働組織は協力連携して身近な地域のまちづくりに取り組んでいきます。

まちづくり実働組織の 設立に向けて

ネーミング募集!

実働組織の名称を12月16日（金）まで募集しています。

詳しくは下記までお問い合わせください。あなたも組織の名付け親になつてみませんか？

都賀地域会議だより 第6号

平成28年11月18日発行

発行：都賀地域まちづくりセンター
(都賀地域づくり推進課内)

〒328-0192 栃木市都賀町家中5982-1
電話：0282-29-1100
FAX：0282-28-0169
E-mail: t-chiiki@city.tochigi.lg.jp



実働組織設立準備会